

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願ひ-

現在、足立医療センター薬剤部では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] エンホルツマブベドチン+ペムブロリズマブ併用療法及びエンホルツマブベドチン単独療法における有効性及び安全性評価

[研究対象者]

2021年11月から2026年3月の間に東京女子医科大学附属足立医療センターに通院または入院中のエンホルツマブベドチン（EV）+ペムブロリズマブ併用療法による治療を行った患者及びエンホルツマブベドチン単剤療法による治療を行った患者を対象とする。

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：年齢、性別、病歴、血液検査結果、病理結果、薬歴、副作用情報、画像所見（CT、MRI、Xp）

[利用の目的] （遺伝子解析研究： 無 ）

エンホルツマブ ベドチン+ペムブロリズマブ併用療法の皮膚障害に対する発現因子の詳細な調査は少ない。そこで、当院における副作用の動向調査及び、皮膚障害発現因子の探索を行う

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2030年8月20日までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 清水 治

研究責任者：東京女子医科大学 足立医療センター薬剤部 薬剤部長 伊東俊雅

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 足立医療センター 薬剤部 佐藤汐莉

電話：03-3857-0111（応対可能時間：平日9 時～16 時）